

令和6年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	ほくりく防災・減災考座2024	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	企画調査室
事業名 (大項目)	災害に対する安全・安心推進事業	分類名 (中項目)	防災意識醸成活動支援事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

平成8年から活動が続ける「北陸地方防災エキスパート」では、平時の取り組みの一つとして、防災に対する意識の高揚とともに、災害への備えの充実強化を図ることを目的として開催する。

2. 事業実施体制

主 催: 北陸地方防災エキスパート
協 賛: 一般社団法人 北陸地域づくり協会
後 援: 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会北陸支部、
特定非営利活動法人 新潟県砂防ボランティア協会

3. 事業実施概要

◇日 時: 令和6年8月8日(木) 15:00～17:15

◇会 場: アートホテル新潟駅前

◇プログラム:

- ・講演1「中越大震災から20年目、何をどのようにつたえていくのか」
講師: 諸橋 和行((公社)中越防災安全推進機構 事務局長)
- ・講演2「東日本大震災ほかの「伝承」の現況と今後に向けて」
講師: 佐藤 翔輔(東北大学災害科学国際研究所 准教授)

◇参加者: 約100名(うち、北陸地方防災エキスパート登録者60名)

* (一社)建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

北陸地方防災エキスパートの新規登録者を対象とした研修の一環として、広く一般にも開放している講演会で、コロナ禍をはさみ5年ぶりに開催した。また、プログラムは、能登半島地震の影響により延期した1月の「防災とボランティア週間」防災講演会と同じ内容とした。

地域にとって今年が新潟地震から60年、新潟県中越地震から20年という節目の年であることを踏まえ、災害の「伝承」活動にフォーカスし、過去の大災害に関わる伝承の取り組み、その現況と今後の展望等について理解を深める機会となった。



講演 1



講演 2

